

異常気象に強いコメづくりの実践！

茎数急増中！遅れずに中干し開始！！

～生育量の適正化と根の健全化ため、適期に中干し！～

1 現在の生育状況（6月10日調査）

(1) コシヒカリの生育状況は指標値に比べて、

草丈「やや短」、茎数「少」、葉数「やや遅」、葉色「並」

(2) 6月に入り好天が続き、分けつの発生は順調となり茎数は増加。しかし田植え時期等により生育の差はやや大きい。こしいぶきはコシヒカリに比べて生育は早く生育量も大きい。新之助はコシヒカリと同様の傾向である。

表 生育調査結果

品 種		草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD 値)
コシヒカリ (調査点数9)	本年値平均	29	203	6.9	37.8
	指標値比・差	91%	85%	-0.4	+0.1
こしいぶき (調査点数5)	本年値平均	28	326	7.7	42.9
	指標値比・差	101%	116%	+0.4	+2.9
新之助 (調査点数5)	本年値平均	27	118	5.8	32.5
	指標値比・差	96%	51%	-1.2	-5.5

2 今後の天気（6月12日～7月11日：新潟地方気象台 6/10 発表）

・気 温：高い確率 40% ・降水量：平年並の確率 40% ・日照時間：少ない確率 40%

3 今後の栽培管理

(1) 中干し・溝切りの実施

ア 田植後1か月が経過した場合は、茎数を確認し遅れずに中干しを開始する。イ コシヒカリでは目標穂数の7割（50株植えて1株16本、60株植えて1株14本）になっていれば中干し適期である。ウ 中干しの効果を高め、後半の水管理を容易にするため、溝切りは必ず実施する。エ 中干しは田面に小ヒビが入り足跡のつく程度までとし、大ヒビが入らないよう干し過ぎに注意する。

(2) 病害虫対策

ア 補植苗はいもち病の発生源となるので、速やかに撤去する。イ いもち病に弱い品種で育苗箱施用剤を使用していない場合は、ただちに予防粒剤を施用する。

稲作メルマガ登録募集中！

件名「メルマガ登録希望」、本文に「名前」「住所」「電話番号」をご記入ください。
〈申込先〉ngt112130@pref.niigata.lg.jp 又はQRコードから！